

神奈川県議会議員選挙選挙公報

神奈川県選挙管理委員会

大好きな横須賀と 県と国をつなぐ架け橋に

▶三浦半島魅力最大化プロジェクト

私たちの住む横須賀を含め、この半島はさまざまなポテンシャルと資源を持ち合わせています。例えば、海に囲まれたこの場所ならではの楽しみ方、海や山の多彩な食の魅力、多様な港の賑わいづくり。他にもたくさんあるはず。三浦半島の魅力づくりに県と市の架け橋になります。

▶元氣なスポーツの街、横須賀

2020年東京オリンピック・パラリンピックを一つのチャンスとして、スポーツを通じて地域の人たちをもっと元気にしたい。地域の活性化に貢献したい。そんな未来への想いを込めて、資源あふれる「横須賀」に、日本のトップアスリートたちのNTC(ナショナルトレーニングセンター)の誘致に向けて神奈川県との強力な支援をいただき、「オール横須賀」で、その実現に向けて努力いたします。

▶英会話が行き交う街、横須賀

私が子どもの頃、横須賀は英会話が行き交う街でした。今、日本は英会話の出来る人材を求めています。横須賀に、世界へと羽ばたく国際的な人材を育てる環境を創設し、日本中から将来を夢見て多くの若者が留学してくるという、そんな「仕組み」を作りたいと思っています。

【プロフィール】

- 昭和26年／横須賀市安浦町にて誕生
- 横須賀市立立戸小学校、横須賀市立常盤台中学校
- 神奈川県立追浜高等学校、早稲田大学商学部卒業
- 平成7年／神奈川県議会議員初当選(現在6期目)
- 平成19年～30年／自由民主党神奈川県連幹事長
- 平成24年／神奈川県議会第105代議長

横須賀市体育協会会長
ナショナルトレーニングセンター誘致実行委員会会長



自民党公認

竹内英明

たけうち
ひであき
(68歳)

横須賀から 市民の願い県政へ

私は、住民の切実な願いの実現や県議会を身近に感じてもらうことを心がけてきました。県営住宅や県立高校の老朽化対策の促進などの前進面もありました。住民のくらしを最優先にし、平和で住みやすい神奈川、横須賀をつくるためにがんばります。

- ### 憲法を暮らしに生かす
- 県の医療費助成を中学校卒業まで実施
 - 中学校給食の施設整備に県の支援を
 - 高い国保料の引き下げ
 - 均等割をなくす
 - リフォーム助成制度の実施
 - 地元業者振興で住みよい街を
 - 急傾斜地の防災対策強化
 - 災害から市民を守る
 - 石炭火力発電所建設計画中止
 - ソーラーシェアリングの促進
 - 原子力空母の母港返上
 - 基地被害のない平和な町を

略歴／1971年横須賀市生まれ。県立横須賀大津高校・法政大学卒。障害者施設に勤務。長沢中学校同窓会会長、県立横須賀大津高校バスケットボール部OB会役員。横須賀市議4期。2015年、県議に初当選。党県議団長、環境農政常任委員会委員、議会運営委員。党横須賀市委員長。家族は妻と2女1男。

井坂しんや 検索 f

安倍政治ストップ

消費税10%への増税中止を
憲法9条「改憲」ノー



井坂しんや

いさか新哉

日本共産党

市政・県政・国政を結び ネットワークの要！4期目の挑戦！

2007年の初当選以来、皆様の真心からのご支援に心より御礼申し上げます。

防災・減災対策、子育て・教育環境の充実、安全・安心の街づくり、高齢社会におけるサポート体制等、市民生活における課題は、時代とともに変化し、常に待たなしの状況です。

私は、3期12年で培った経験と実績を生かして一つ一つの課題を解決し、横須賀市民の皆さまに心から喜んでいただけるよう全力で頑張ります。そして、これからは「国・県・市のネットワークの要」として走り抜いて参りますので、より一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

危ないかつぐの目指すもの

「三浦半島魅力最大化プロジェクト」を 全力で推進！

- ①医療とAI技術等をかけ合わせ「メディカルクラスター」(医療拠点)を設置！
- ②私立高校授業料の無償化世帯を年収750万円未満まで拡充！
- ③学校施設のエアコン設置・耐震化・老朽化対策！
- ④子ども医療費助成の対象を18歳まで拡大！

私も応援します！

公明党代表 山口 那津男 公明党副代表 古屋 範子
公明党 参議院議員 佐々木 さやか 横須賀市議員 区部会長 松本 好史
小児診療所 所長 磯崎 哲男 拓殖大学 名誉教授 伊澤 東一

- ◎神奈川県議会議員(3期)昭和41年4月17日横須賀市生まれ52歳
- ◎昭和60年県立横須賀高校卒(高37期生)・平成3年創価大学法学部卒
- ◎横浜銀行・衆議院議員秘書を経て、平成19年神奈川県議会議員初当選
- ◎防災士(認定：2013年6月No.065373) ◎妻と一女の3人家族

E-mail/kametaka.jp@yahoo.co.jp HP/http://www.kameisite.com



亀井たかふぐ

かめい

公明党公認(52歳)

県政に女性の声を！

私は世界30ヶ国を旅し、デザイナー・経営者・NPO理事としての経験を活かし、ゆたかな横須賀をデザインします。

しがらみゼロ⇒生活に根差した県政に
県政に新鮮な風を吹き込みます。

献金ゼロ⇒オープンでクリーンに
借りをつくらないからクリーンに決断できます。

現職女性ゼロ⇒女性も議会に
横須賀の県議は現在5人全員男性。女性視線、市民感覚を県政へ。

食 三浦半島のブランド化

三浦半島版エコ認証制度を独自に創設し、ブランド力を高め、地場産業を活性化し雇用や収入を増やします。

くらし 安心できる地域を

県営住宅に福祉ケア機能を整備し、所得の低い方や高齢者が優先的に入居できる生活支援事業を創設します。

教育 誰もが学べる社会

児童福祉やフリースクールに県認定の助成制度を新設し、誰もが安心して学べる場をつくります。

Profile

- 1958年生 秋谷在住 文化服装学院卒業 現在NPO理事
- (株)メルローズ企画 ●(有)エクリュ 代表取締役
- NGOフェアトレード商品開発
- 東北支援プロジェクトディレクター
- 著書『ベジタブルラヴァーズ』
- 『東北の地から届いたハートフルなさき編み』

http://www.harumi-noda.com



立憲民主党
公認

野田はるみ

神奈川県議会議員選挙選挙公報

神奈川県選挙管理委員会

豊かさと活力ある神奈川
横須賀を目指して!

持続可能な社会へ

- ◎ 災害に強い
安全・安心なまちづくり
- ◎ 産業の活性化で
活力あるまちづくり
- ◎ 医療・介護・児童福祉への対応
- ◎ 行政の効率化
・広域連携への推進
- ◎ 働き方改革で
安心して働ける環境づくり

【略歴】
 S32年 横須賀に生まれる
 S51年 横須賀市立横須賀高等学校卒
 S51年 大蔵省関東財務局入省(現 財務省)
 S54年 美和大和ハウス株式会社入社
 S55年 日産自動車株式会社入社
 H11年(元) 横須賀市議会議員当選(1期)
 H15年(現) 神奈川県議会議員初当選(4期)

【主な議会役職】
 H28年 神奈川県議会副議長(第110代)
 H29年 神奈川県監査委員
 H30年(現) 産業労働常任委員会委員



みなさまの、ご支援をこころよりお願い申し上げます



国民民主党公認

大村博信

おおむらひろしのぶ

政治の劣化を止める

目線の高さは110cm!

車椅子の高さは110cm。車椅子で街を歩くと、違った世界が広がっている。子供たちの感性や目線に気づかせられることを体感した。110cmの目線を常に意識しながらこれからも全力で走り続ける決意である。

ともに生きる! …ダイバーシティ

2年前のやまゆり園事件は障がい者19人の命が奪われる悲惨な事件であった。私達は二度とこうした出来事が起こらぬよう「ともに生きる」社会かながわ憲章を制定した。ダイバーシティのリーダーとして大きく「共生の輪」を拡げていきたい。

地方創生の敵は評論家

最も身近な街に元気がないと灯は消える。市が活性化されないと、国のエネルギーは喪失し、やがて滅びる。「校歌祭」「龍馬とおりの恋文ポスト」等100以上のPTを手掛けてきたが道半ば。無関心や無感動は大きなバリアだが、最も巨大な壁は汗をかかない評論家的発想である。

レガシーを残せ!

2020東京オリンピック・パラリンピック以外にも神奈川県で国際的国民的スポーツイベントが相次いで開催される。お祭り騒ぎで終わらずに、後世にハード、ソフト両面で「レガシー」を残さなければならない。特に横須賀では「武道館」や「50mプール」の建設が求められている。

プロフィール

S19 横須賀市生まれ
 S38 県立横須賀高校卒
 S42 明治大学商学部卒
 S42~49 小泉純也・純一郎秘書
 S50 横須賀市議会議員(3期)
 S62 神奈川県議会議員(8期)
 H17 神奈川県議会議長

主な著書

・マリン文化都市連邦
 ・税に対する妬・敵・威
 ・白い花の來竹桃
 ・ハイブル道州制
 『廃県置州への挑戦』
 ・大都市解縣新書
 ・磯環都市鎌倉



自民党公認

牧島功

まきしま いさお

投票日

4月7日(日)

投票時間

午前7時から 午後8時まで

投票は18歳からできます。

投票日に、投票所に行けない方は、期日前投票又は不在者投票をご利用ください。

神奈川県議会議員選挙選挙公報

神奈川県選挙管理委員会

子どもの育ちを社会で支える

- ・待機児童対策・保育人材の確保策を進めます
- ・児童虐待防止の早期対応を図ります

守り・つなぐ環境

- ・神奈川の公営水道事業を守ります
- ・脱原発に向けて自然エネルギーを推進します
- ・斜面緑地の適正管理を進めます

豊かな福祉を地域から

- ・高齢者・障がい者の在宅生活を支えます
- ・認知症の人と家族を支える施策を充実させます
- ・働きたい全ての人に就労支援を行います

命を守る防災

- ・津波減災対策を推進します
- ・県、市連携により土砂災害を防止します

政治改革・議会改革

- ・行政等の意思決定の場に女性を増やします
- ・新たな地方議員の年金制度に反対します

●応援します

- 新藤宗幸 (千葉大学名誉教授)
- 杉田敦 (法政大学法学部教授)
- 坪郷實 (早稲田大学名誉教授)
- 保坂れい子 (鎌倉市議会議員)
- あだちなほ (鎌倉市議会議員)

●プロフィール

1957 大垣市生まれ
皇学館大学卒
法政女子高校勤務
生活クラブ鎌倉コムズ運営委員
大船高校 PTA 広報委員
鎌倉市議会議員 (2期)
◎家族：夫、2人の息子1独立 ◎岩瀬在住

未来につなぐ働き・暮らし



神奈川ネットワーク運動

三宅まり

立憲民主党

「命を守る防災」に 取り組む!

防災・環境整備

- 地震・津波・崖地対策
- 水道民営化反対
- 原発ゼロと自然エネルギーの促進
- 海洋プラゴミゼロ
- 種子条例の制定

行政運営改善・福祉

- 児童虐待ゼロ～児童相談所の拡充・連携強化
- 高齢者、障がい者、子育て世帯等の安心住宅の支援
- 障がい者への支援拡充
- 低未利用な公共施設のムダを見直し有効活用

教育・子育て：豊かな暮らしづくり

- 働くママを応援するマザーズジョブカフェの創設
- 小中全年の少人数学級の実施
- 小学英语の専門指導員の増員による英語教育の充実
- 再開発や企業誘致による定住促進・雇用機会の充実
- 広域で取り組む渋滞対策

●経歴：F1

- 昭和46年横浜市生まれ
- 鎌倉市議会議員(2期目)
- 希望ヶ丘高、亜細亜大学法学部卒
- 衆議院議員秘書を経て鎌倉市議
- 早稲田ゆき後援幹事
- 特定行政書士、マンション管理士、宅建士
- NPO法人鎌倉成年後援センター理事
- 妻と子3人の5人家族
- 高校ではラグビー部 ●空手道場「尚武館」茶帯
- 深沢小PTAソフトボール所属
- ソフトボールチームMSC所属
- 常盤共栄会理事 ●常盤八雲会特別会員

●私も応援します●

- 鎌倉市議会議員 千登忠
- 鎌倉市議会議員 青木登忠
- 鎌倉市議会議員 飯島忠
- 前鎌倉市議会議員 渡辺たかし
- 前鎌倉市議会議員 岡田かずのり
- 衆議院議員 早稲田ゆき



飯野まさたけ

立憲民主党公認

県民不在の県議会 本気で改革します!

県政に今、必要な 5大政策。

- 1 市役所移転を絶対やめさせます。
- 2 政務活動費不正をとめます。
- 3 立体交差を実現します。
- 4 文化財保護政策を進めます。
- 5 五輪よりも県民の生活を大切にします。

<http://k-iwata.main.jp>

岩田かおるのプロフィール

1952年東京生まれ。1971年からフリージャーナリストとして活躍。1991年、軽井沢町議に当選。全国の市民派議員に呼び掛け、「環境問題地方議員連盟」を結成。現在、「全国環境保護連盟」代表、鎌倉市まち美化推進員、山王台自治会会長、「ごみ減量をすすめる会」副代表、鎌倉市青少年指導員連絡協議会鎌倉地区長、「市役所移転を問う住民投票の会」共同代表。



新党鎌倉 岩田かおる

鎌倉の未来へ 5つのビジョン

1. 様々な形の「働く」のために
 - ・神奈川県ネットワーク制度を活用し、鎌倉に雇用を生み出します
 - ・女性就労に関する問題解決に取り組みます
2. 健康長寿のまちになるために
 - ・神奈川県の特長ノウハウとビッグデータを活用し、未病対策促進と健康寿命の延伸、市内企業の健康経営促進に取り組みます
 - ・深沢のまちに最先端企業・研究教育機関の集積を図り、市民の健康づくりの拠点整備に取り組みます
3. 子どもを産み、育てたいまちになるために
 - ・産前産後ケアの充実、待機児童対策、子育て予算のさらなる確保教育環境(学校設備・学童・特別支援学級)の充実など、安心して子どもを産み育てられる環境を整えます
4. 市民の安全安心・鎌倉の環境を守るために
 - ・海岸の環境と鎌倉の緑を守ります
 - ・神奈川県と連携し、道路整備や渋滞解消に取り組みます
 - ・県管轄である緊急輸送道路の整備、河川の浸水対策を進め広域で災害対策に取り組みます
5. 未来へ
 - ・神奈川県との連携により、鎌倉市を電子自治体のモデルに
 - ・高齢者・障がい者福祉の充実、LGBT・外国人等のマイノリティ支援に積極的に取り組みます

永田まりな プロフィール

1983年2月 鎌倉生まれ(七里が浜在住)
聖路加幼稚園、七里が浜小、北鎌倉女子学園中、鎌倉高校卒
2004ミス鎌倉 2006年私立フェリス学院大学卒業
2006年～2012年 アナウンサーとして活動
2013年4月 鎌倉市議会議員 初当選、2017年4月 同2期当選
総務常任委員長、予算等審査特別委員長、広報委員会副委員長など
現在 湘南獣医師会顧問



永田まりな

自民党公認
36歳

神奈川県議会議員選挙選挙公報

神奈川県選挙管理委員会



SDGs未来都市 KANAGAWA 持続可能な神奈川の実現

～現地現場主義で改革を!!～

県民のための 政策推進 6つの柱

- 未病改善・地域医療を守る**
 - 医療・介護の連携体制を拡充
 - 在宅医療、歯科医療の推進
 - 中高年向け筋トレで未病改善
 - 県立病院の機能整備を加速
- 障がい・高齢者の政策推進**
 - 障がい児・者の地域生活を支援
 - 医療的ケア児への支援を拡充
 - 引きこもり当事者・家族への支援
 - 要介護高齢者の暮らしを支援
- 子ども・子育て、共生教育**
 - 待機児童対策の一層の推進
 - 幼児教育・保育の負担軽減
 - 共生教育の推進に全力
 - 生活困窮者支援を拡充
- 2020東京オリンピック関連**
 - オリンピック・パラリンピック大会全体の機運醸成に全力
 - 江の島でのセーリング競技大会成功に向けインフラ整備に全力
 - オリンピック後の街づくりに全力
- 働き方改革・産業政策**
 - 働き方の抜本改革
 - 女性の職場環境を改革
 - 中小零細企業への金融、技術支援
 - 農林水産業の活性化に全力
- 安全・安心なまちづくり**
 - 治安対策をより一層拡充
 - 災害に強いインフラの整備
 - ジェット機騒音対策など、重い基地負担の軽減

さいとう健夫(たけお)からのメッセージ
共生社会の実現には、私たちひとりひとりの意識変革と、地域での息の長い取組みが必要です。5期目、着実に誠実に活動を続けていきます。

昭和43年(1968年)生まれ/湘南学園幼稚園、湘南学園小学校、深沢中学校、県立鎌倉高校、慶應義塾大学(経済学部、法学部)卒業
NHKディレクターとして番組制作に従事/2003年県議会議員選挙に初当選し、4期連続して当選。現在、県議会副議長。
・(一社)湘南福祉プロデュース推進協会 理事長
・県議会スポーツ振興推進 副会長、県議会ユニバーサルスポーツ振興推進 副会長

現在、神奈川県議会副議長として全力活動中。
推薦します ・女優 小山 明子
・連合神奈川 推薦、湘南地域連合 推薦



国民民主党公認 神奈川県議会議員 さいとう健夫 たけお

渡辺ひとしは挑戦します!

渡辺ひとしは、一人ひとりの県民の皆様の声に真摯に耳を傾け、安心して住みよい神奈川、藤沢を目指して課題に挑戦していきます。『情熱をカタチに!』着実な実行力で、皆様の期待にお応えして参ります。

渡辺ひとしはお約束します!

- がん対策推進**
県立がんセンター「ワクチン療法」を拡充し、患者さん一人ひとりにあわせて「ゲノム医療」を促進します!
- 教育支援制度の充実**
高校の給付型奨学金制度拡充、私立高校授業料無償化の更なる充実に取り組みます!
- SNSでいじめ対策**
子どもたちを守るため、SNSを使った「ネットいじめ」対策の拡充に取り組みます!
- 安心・安全な住環境整備**
県営住宅の建て替えや、効率的なリフォーム推進に取り組みます!

渡辺ひとしは実現しました!

- 私立高校授業料が実質無償化!
(年収約590万円未満の世帯に拡大)
- 県立がんセンターの機能強化、「ワクチンセンター」、
「漢方サポートセンター」開設を実現!
- 「かながわ消防」を創設、大規模災害時への体制が充実!
- 江の島大橋を3車線化、国道134号線の渋滞を緩和!

略歴
昭和33年 愛知県生まれ
昭和52年 神奈川県立厚木高校卒業
昭和56年 創価大学 経営学部卒業
平成15年 神奈川県議会議員初当選
相模原市選挙区2期 藤沢市選挙区現2期



公明党公認 渡辺ひとし

藤沢の想いを 神奈川へ!

市川かずひろ「2期目」の重点テーマ

- 安全な暮らしを支えます**
 - ◆藤沢市域の交通渋滞の解消
 - ◆地震・津波等 災害への対応力強化
 - ◆犯罪や事故のない治安のよい地域社会づくり
- 「ともに生きる社会」を創ります**
 - ◆真の共生社会を成し遂げるための、あらゆる施策の充実
 - ◆2025年問題を見据えたまちづくり
 - ◆障がい者にやさしい商店街の実現
- 地域経済を循環させます**
 - ◆2020年東京オリンピック・パラリンピックに向けた取組み
 - ◆中小企業・小規模事業者支援の更なる充実
 - ◆地産地消の推進、都市農業の振興
- 子どもたち未来を育みます**
 - ◆児童虐待の根絶に向けた取組みの充実
 - ◆充実した学校生活のための教育環境の整備
 - ◆子育て支援の更なる充実

経歴
平成27年神奈川県議会議員初当選
藤沢市議会議員(2期)
元経済産業大臣(甘利明)秘書
湘南台中学校、日本大学藤沢高等学校
日本大学法学部 経営法学科
夫和工商リース(現、夫和リース)㈱
藤沢市バドミントン協会 会長
日本大学藤沢高校、中学校同窓会副会長
新林区地区体育振興協議会 会長

http://ichikawa-1ch.com 市川かずひろ 検索



自由民主党公認 市川かずひろ 47歳

県政に新風を!

神奈川に夢を 藤沢に希望を!

“私利私欲”のことしか考えない議員、“党利党略”に奔走する政党、そんな議員や政党の議会には「夢」も「希望」も持たません。市民・県民の生活現場を直に見てまわり、生活者の生の声を聴き、問題解決のためには党派を超えて全身全霊で取り組む。そんな愚直なまでのひたむきさをもって、議員としての使命をまっとういたします。

- 交通網の充実** 仕立直にアクティブ
市内を自由に移動できる
●湘南ライフタウンに新交通システム(モノレール・LRTなど)
●地域バス(コミュニティバス)の整備
●高齢者にはタクシーチケットを
- 自然エネルギー革命**
光と風にあふれる街に
●ダム・の潜在能力を引き出し、水力発電量アップ
- スポーツの普及**
延ばそう!健康寿命!
●「健康都市 藤沢」の実現
- 地産地消で給食を無料化**
子どもたちの未来を守る
●地元の食材による安心・安全な給食で食育を
- 3つの防災対策**
津波・浸水に備えて
●国道134号線の嵩上げて防潮堤の役割を(津波対策)
●県と自衛隊の連携強化
●臨沼海岸に地下貯留管の埋設
松長やすゆきプロフィール
昭和43年藤沢市生まれ 自衛官募集相談員
神奈川県立鎌倉高校卒業 湘南アイバンク 顧問
武蔵工業大学工学部卒業 藤沢市工務局 青年部 監事
中国・復旦大学・上海大学留学 藤沢市ラグビー協会 顧問
藤沢市アーチェリー協会 会長 江の島東浜海の家 マイアミ77 代表
藤沢市ゴルフ協会 理事 辻堂地区 民生委員推薦準備会 委員



無所属 松長やすゆき 藤沢市議3期12年

神奈川県議会議員選挙選挙公報

神奈川県選挙管理委員会



安心 安全 安定



自由民主党
公認

国松誠

くにまつ まこと

行政の効率化を求めて

国、地方合わせて1,000兆を超える借金を少しでも減らす為に
●道州制へ向け更なる広域行政の推進
●スケールメリットで効率化(消防・医療・福祉etc.)

教育環境の整備

インクルーシブ教育の推進に向け県の補助体制の確立
児童虐待防止へ向け教育委員会と児童相談所や警察との連携強化

次世代のふじさわのまちづくり

藤沢駅周辺の再整備
村岡新駅の設置
●村岡地区を中心にライフインベーション特区へ向けた取り組み
相鉄の延伸
●慶應義塾大学周辺の新たなまちづくりへの挑戦

エージフレンドリーシティを目指して

世代間交流などを通じWHOが目指す心豊かなまちづくりへの挑戦

国松誠プロフィール

1961年5月24日生まれ ■経歴：藤沢市立浜貝小・高浜中卒/
県立藤沢西高等学校卒業/明治大学法学部卒業
■職歴：衆議院議員秘書を経て、平成3年藤沢市議会議員初当選
以来4期連続当選/藤沢市議会議長/全国市議会連合会会長
■議会の所属委員会：自民党県議団政務調査会長/
総務政策常任委員会(委員長)/御所見病院・藤沢病院 評議員
藤沢市ソフトボール協会副会長

ともに生きる神奈川 人が活きる神奈川へ



立憲民主党

脇わき れい子

教育

未来への希望

* 経済格差が子どもの希望を奪っている現実があります。子どもの貧困対策に取り組みます。
* 子育て支援、教育政策の充実により神奈川の子どもたちの未来を応援します。

共生

だれひとりとり残さない

* いまだに、男女、年齢、障がい、国籍、民族、LGBT等についての差別が存在します。人の尊厳が守られ、異なる人々が互いの違いを認め合うことにより新しい発想が生まれ、社会に活気が出るのです。
* 差別をなくし、人権尊重と多様な人々が生き生き暮らす神奈川の実現のため、「多様性条例」の制定をめざします。

平和

平和なくして人権なし

* 平和はすべての基本です。
* 沖縄の問題は私たちの問題でもあります。対等な日米関係を求め、基地県神奈川から、日米地位協定の抜本的な改定に取り組みます。
* 性暴力被害者支援に積極的に取り組みます。
* 長時間労働を規制し、ワーク・ライフ・バランスを推進します。
* 広域連携による防災、減災の取り組みを強化し、県民のいのちを守ります。

経歴 1957年 辻登生まれ。市立高砂小、市立湘洋中、県立平塚江南高校、日本女子大文学部史学科卒業。藤沢市議会議員(2011年~2期) / 女性会議神奈川本部 議長 / 神奈川平和運動センター 副代表

立憲民主党 代表 枝野 幸男	立憲民主党 神奈川県連合 代表 あべともこ	湘南中央病院 名誉院長 今井 重信
社民党 藤沢総支部 代表 古橋 宏造	神奈川ネットワーク 運動・藤沢代表 植木ゆう子	

wakireiko.jp

立憲民主党

市民の願いを 県政でかなえる



私は、住民目線で、県の無駄遣いをやめさせ、県の役割と責任を果たさせます。市民の暮らしを財政でも政策でも支援する県政へと変えるために、みなさんとさらに力をあわせてがんばります。

村岡新駅建設中止!

- 県の医療費助成を
高校卒業まで実施
- 中学校給食の自校方式実施の
ための県の支援を
- 県立高校改革・再編・統合計画
中止
- 保育所の待機児解消、
保育士の処遇改善
- 国民健康保険料、
均等割をなくし引き下げ
- 水害対策、河川改修や
しゅんせつ促進
- シルバーパス条例で、
高齢者の移動支援を
- 中小企業予算増、
最低賃金は時給1500円に

県議会議員
経歴/1958年東京都生まれ。県立小田原城東高校卒。生命保険会社本社勤務。新日本婦人の会藤沢支部常任委員。藤沢市議3期12年。2015年、県議に初当選。国際文化観光・スポーツ常任委員。県民、文教、環境農政常任委員会を務める。予算委員。家族：夫と3女。

加藤なを子 検索 加藤なを子サポーターズ (https://www.facebook.com/katou.nawoko/)

安倍政治ストップ

消費税10%への増税中止を

憲法9条「改憲」ノー

加藤なを子

かとうなをこ

日本共産党

投票日

4月7日(日)

投票時間

午前7時から

午後8時まで

投票は18歳からできます。

投票日に、投票所に行けない方は、期日前投票又は不在者投票をご利用ください。

神奈川県議会議員選挙選挙公報

神奈川県選挙管理委員会

小田原を神奈川でいちばんにしたい

私は、4年間県議会にみなさまの声を届ける活動の中で、いま「小田原いちばん」の政策を提言しています。ぜひ、お力をお貸しください。



1 子育て・教育環境 No.1を推進します

保育士の待遇改善や児童・生徒の学習環境の向上実現

2 女性の活躍 No.1を目指します

女性の幸福度日本一を目指し、就労支援策等の充実

3 健康と長寿 No.1を実現します

介護離職0を目指し、介護家族支援と人材バンク事業を推進

4 環境・安全安心 No.1を創ります

循環型社会づくりの推進と地震・災害への防災対策を充実

5 まちの活力・観光 No.1を創造します

県西部への企業誘致と新幹線ひかり号の増停車で地域活性化

詳細は ozawayoshinaka.com

プロフィール
昭和48年生、芦子小、白山中、東海大学付属相模高校、同工学部卒業。家業である建設業、機械ステンレス加工業の事業を継承。平成27年神奈川県議会議員初当選。妻と二女、両親の三世同居。

外務大臣 衆議院議員
推せん人 **河野 太郎 牧島 かれん**

自民党公認・公明党推せん

おざわ よしなか 良央 45歳

小田原のために県政へ！

無所属 小田原派

☆☆☆大村学の主なテーマ☆☆☆

○停滞する神奈川県の事業進捗促進

(都市計画道路穴部国府津線・城山多古線・小田原中井線及び県立おだわら諏訪の原公園)

○防災減災、主要河川整備、特に酒匂

川整備と国の関与への働きかけ

○持続可能な開発目標「SDGs」推進

《プロフィール》

昭和37年8月生。九州出身56歳。長崎県立佐世保工業高校卒。小田原市民になって38年。

㈸日立製作所小田原工場→小田原市役所→現在:自営業(車椅子等修理業)&尺八教室主宰

平成17・18年度市立泉中学校PTA会長、小田原市中学校PTA会長連絡会議(現、市P連中学校部会)

発起者・初代会長、小田原市議会議員3期、

第69代小田原市議会副議長。

家族:妻十元野良猫2匹。



おおむら まなぶ 大村学

無所属

立憲民主党公認

佐々木ナオミのプロフィール

1969年 小田原市田島に生まれる
小田原市立国府津小学校・国府津中学校卒業
1988年 神奈川県立西湘高等学校卒業 第29回生
1992年 和光大学人文学部文学科卒業
1997年 大手学習塾勤務を経て鴨宮に学習塾を夫と開業
2007年 小田原市議会議員 初当選
厚生文教常任委員長 議会運営委員長を歴任
現在3期目 2018年から保護司
小田原市鴨宮在住 49歳 家族:夫、子ども2人 犬と猫



ささき なほみ 佐々木ナオミ

女性の視点で もっと身近な県政を

女性が活躍できる仕組みを作るのも政治。しかし、神奈川県議会100人中、女性議員はたったの15人。女性が活躍できる社会は、誰もが元気になる社会です。女性だからこそ見えてくる課題の解決に向けて、積極的に取り組みます。

仕事も子育ても

働くママたちにとって待機児童問題は深刻。「質と量」両方の充実が必要です。保育士や指導員の処遇改善をはかり、保育士不足の解消、指導員の増員に向けた県としての取り組みを提案します。

命を犠牲にしない

虐待による子どもの死。子どものSOSを見逃さない体制が求められています。学校現場での教職員の多忙化の解消、児童相談所の専門職員の増員。今こそ、県が全力で取り組むべきです。

医療・福祉

市立病院の運営を始めとした地域医療の充実に県の支援強化が必要です。医師不足に対しては女性医師が産後復帰できる支援センターの設置を提案します。

神奈川県議会議員選挙選挙公報

神奈川県選挙管理委員会

パワーアップ神奈川!

これまで多くの皆様の声に耳を傾け、日常の中にある様々な相談に向き合い、相談者の立場に寄り添い、自分でできる事を考え、問題が解決するよう奔走してまいりました。一般市である茅ヶ崎市は県との良好な関係が欠かれません。今までは佐藤市長(現市長)が大きな存在としてその役割を担われていました。しかし佐藤市政が誕生した今、県政へのパイプ役は自分しかいないと堅く決意を致しました。今までの市議3期では多くの市民の皆様の後押しを頂戴してまいりました。今、次のステージに向け、挑戦が始まります。「ノーアタック・ノーチャンス」



永田でるじの重点政策

安全で快適な生活環境を!

- ・道路整備計画推進による渋滞対策
- ・信号、横断歩道整備等による安全確保
- ・交番設置等、警察体制の充実・河川整備による治水対策
- ・海岸侵食対策やサイクリングロード整備等の海岸整備
- ・耐震診断・耐震改修支援

安心して子育てできる街に!

- ・中学校給食導入支援・小児医療費助成制度支援
- ・幼稚園就園助成・待機児童対策支援(保育園、児童クラブ)
- ・保育士確保補助・教職員の増員・キャリア教育の実践
- ・茅ヶ崎北陵高校の早期移転

産業活性化で活気ある街を!

- ・中小企業支援・起業支援
- ・国内外でのプロモーションによる企業誘致
- ・神奈川、湘南のPRによる観光振興・地産地消の推進

“健康寿命日本一”の街!

- ・生涯スポーツの推進・地域包括ケアシステム構築の支援
- ・がん検診推進・口腔衛生からの全身の健康づくりの推進
- ・バリアフリー化の推進・高齢者の雇用支援

※健康寿命日本一とは、2017年12月1日付朝日新聞に掲載された「老衰で亡くなる方の割合が男性では茅ヶ崎市が日本一」を根拠としており、それに伴って医療費が少なかったことが指摘されています。

永田でるじプロフィール
昭和39年1月19日生まれ。
【経歴】市立松林中学校卒業、県立湘南高校卒業、神奈川大学卒業、立正大学博士課程前期修了、経済学修士。2003年4月茅ヶ崎市議会議員選挙トップ当選。以後3期当選

自信を持って推薦します
外務大臣 河野 太郎
衆議院議員
茅ヶ崎市長 佐藤 光

永田でるじ

自由民主党公認

28歳 県政に直球勝負!

まず晴太郎は佐藤光(現市長)のボールをしっかり受け止め、さらに次世代へと繋いでまいります。

県庁移転!

東日本大震災から8年が経過しました。復興は確実に進んでいますが、まだ完全ではありません。こうした復興を図るために都道府県には非常に大きな権限が与えられていますが、神奈川県庁は横浜市にあるために茅ヶ崎市をはじめ湘南地域、県央、県西部の情報や災害時にどれだけ迅速・正確に伝わるか疑問が残ります。しかも、神奈川県の中には、横浜市、川崎市、相模原市と三つの政令指定都市があります。政令指定都市は警察、県立高校、一部の河川管理を除いたほとんどの分野で県と同等の行政権限を持っています。県庁は横浜市にある必要がないどころか、横浜市以外に設置をするべきだと考えます。

県議会をさらに変える!

以前の神奈川県議会の会期はわずか80日で、知事の提案する条例や予算を承認する機関に過ぎませんでした。それを変えたのが佐藤光県議(現市長)でした。現在の県議会の定数は105名で、地域ごとの人口に比例配分されているため、横浜市、川崎市、相模原市の定数が多い状態です。県と同等の権限を持つ政令指定都市の議員定数を削減するべきだと考えます。

経験はないが可能性はある!

どんなに立派な政策を語っても私には実績がありません。経験もありません。しかし、だれにも負けない熱意があります。有権者の皆様には、どうか28歳の未来に賭けて頂けたいと思います。

私たちも応援しています。

茅ヶ崎生まれの茅ヶ崎育ちの28歳次世代の代表として、そして次世代への架け橋として、まず晴太郎君を神奈川県議会へお送りください。私も応援しています。
外務大臣 河野 太郎
衆議院議員

私の県議時代を支えてくれたまず晴太郎君があらたな一歩を踏み出すために、どうか皆様のお力をお貸しください。私も全力で応援してまいります。
茅ヶ崎市長 佐藤 光



まず晴太郎

自民党公認

確かな知識と経験で!!

政治活動の集大成への決意

最優先に解決を目指す事柄

- 1 県立茅ヶ崎北陵高校の建て替えの実現。
- 2 茅ヶ崎ゴルフ場の茅ヶ崎市の意向を反映した利活用。
- 3 茅ヶ崎駅ホームの早期の安全対策。

速やかに進めるべき、県主体事業

- 1 県主管の「小出川・千ノ川」の貯水池設置を含む洪水対策。
- 2 茅ヶ崎海岸の浸食対策のための養浜事業。

茅ヶ崎市の事業への公平に基づく支援

- 1 茅ヶ崎市が検討を開始した、中学校給食実施の支援。
- 2 私学助成の拡充と保育士の増員の支援。

民意を正確に伝えるには、地方議員は無所属が理想!

民主主義の国では議員は有権者の代弁者です。市民の思いや願いを淀みなく代弁するには、党利・党略のしがらみを持たない、無所属議員にしかできないことがあります。

プロフィール

茅ヶ崎生まれ 恵泉幼稚園 茅ヶ崎小 茅ヶ崎第一中
逗子開成学園高等学校 成蹊大学 経済学部 卒業
会社員経験を経て 衆議院議員 参議院議員 秘書
茅ヶ崎市議会議員 神奈川県議会議員
神奈川県建設・企業常任委員
神奈川県都市計画審議会委員
すみれ幼稚園理事 その他市民団体役員多数



とつま明男

(無所属) 現職

茅ヶ崎の声を 県政に届ける

今度は生まれ育った茅ヶ崎から県議会に挑戦し、幅広い県民要求の実現に向けて全力を尽くします。憲法と県民の暮らし、福祉を守り、教育予算の充実と人権施策の推進、子どもに笑顔、若者に希望、高齢者に安心の県政に向けて働かせてください。

- 県の医療費助成を中卒卒業まで実施
- 県校給食の設備費などへ県の支援を
- 小中全学年で少人数学級実現と正規の教員を増やす
- 保育所の待機児童解消、保育士の待遇改善
- 高い国保料の引き下げ、均等割なくす
- 特別養護老人ホームの増設、介護職員の待遇改善
- 公契約条例制定、住宅リフォーム助成制度創設
- 核も基地もない平和な神奈川をめざす

前茅ヶ崎市長・党茅ヶ崎市政対策委員長
略歴/1986年、茅ヶ崎生まれ茅ヶ崎育ち。32歳、甘沼在住。なぎさ保育園卒園、香川小学校、鶴が台中学校、県立茅ヶ崎高校、横浜リゾート&スポーツ専門学校卒業。小学生の時に軟式少年野球チーム、中学、高校では野球部に所属。ヤマト運輸(株)など勤務。2015年市議に初当選、市議団長を務める。家族は父、母、祖母。

沼上とくみつ 検索

安倍政治ストップ
消費税10%への増税中止を
憲法9条「改憲」ノー



沼上とくみつ

日本共産党

神奈川県議会議員選挙選挙公報

神奈川県選挙管理委員会

立憲民主党

日本の幸福度は世界58位...
住みにくい日本を
茅ヶ崎から **Change!**
子どもたちの未来は
明るく光り輝いていますか?



立憲民主党
公認

古川たまき

次代を担う子どもたちに安心を約束!
“いのち”を第一に考える県政を約束
古川たまき **5**のチェンジ

1 保育・教育環境の社会的整備

- ・子育てと就労が両立できる文化を育成
- ・県内で実施率の低い中学生給食を推進
- ・教職員の勤務環境を整え、子どもに目の行き届く教育を

2 社会的弱者への徹底した支援策

- ・児童相談所の数やスタッフを増やし児童虐待を根絶
- ・特別養護老人ホーム待機ゼロなど高齢者の安全安心を獲得

3 街を安全にする

- ・自動車、歩行者、自転車が錯綜する交通環境を解消
- ・緊急車両が進入できない狭隘道路を解消
- ・電柱地中化や自転車優先帯の設置などを推進

4 人工構造物なき砂浜の復活

- ・人工構造物は自然からしっぺ返しを受ける。消えた砂浜、緑を失った山を再生。生き物に優しい自然との共生を実現

5 民度の高い文化的な街を

- ・性別、年齢、境遇を問わない希望と幸福に満ちた生活を実現

県下最大級の延焼運命共同体を救え!

茅ヶ崎市南部は1か所の火災が、22,500戸に延焼する危険をはらむ建物密集地帯。9.6mと予想される津波対策とともに、大地震・大火災に対する市と県が連携したあらゆる対策を推進!

プロフィール ♡3児を育てるシングルマザー
古川 環 (はるかわ たまき)
♡1969年7月24日生まれ

経歴 元 厚木市議会議員
現 立憲民主党・
茅ヶ崎市政策担当委員

「こどもたちのために 今私ができること」
市議8年、県議12年、子どもの貧困・環境・福祉・人権・教育問題等に、積極的に取り組んできました。女性も男性も平等に働きやすい社会をつくり、障がいのある人も、LGBTの人も、すべての人々の人権を尊重し「ともに生きる社会」の実現を目指します。



無所属

くさかあゆみ

国民民主党推薦・社民党支持

- 環境・災害対策
神奈川からプラごみゼロ宣言!
地震津波災害に強いまちづくり 相模川左岸築堤の推進
千の川・小出川整備計画の実現 湘南海岸侵食対策
- 男女共同参画社会の実現
政治にもっと女性の力を!
ピンクリボン運動 乳がん検診の普及推進
- ワークライフケアバランスの推進
ものづくりに光と活力を
長時間労働の是正 教育現場、教員の働き方の見直しを
- 原発・化石燃料依存からの脱却
神奈川発の再生可能エネルギーを推進
- 福祉・人権・平和・こどもを大切に
人生100歳時代を健康に生きるための政策
すべての暴力、DV、ハラスメントの根絶
障がい者が自立して働ける就労支援、地域の居場所づくり
子育て支援 貧困対策として子ども食堂の推進
認知症に優しい地域のサポート力の向上
平和憲法を守る

私たちが応援しています!
小山田 大和 エネルギーから経済を考える経営者ネットワーク会議事務局長
前川 礼彦 (松浪) 自立支援ホーム湘南つばさの家 ホーム長
おーくん・あきら (中海岸) NPO法人日本障害者芸術支援協会理事長
和田 清 (東海岸北) 茅ヶ崎市議会議員 社会福祉法人翔の会元理事長
加藤 寛 (浜須賀) 茅ヶ崎日中友好協会会長
齋藤 弓子 (芹沢) 齋藤助産院院長

くさかあゆみプロフィール
・茅ヶ崎市中海岸に住 3人の子を育てる
・JAL国際線CA9年勤務 ・茅ヶ崎で子ども英語教室を開く
・生活クラブ生協茅ヶ崎支部委員長 ・「WE21ジャパンがさき」設立 監事
・「おひさま保育園」設立 保育者 ・地域の居場所「ら・ぱれっと」設立支援
・茅ヶ崎市議会議員2期、神奈川県議会議員3期
・ともに生きる神奈川憲章推進特別委員会委員

投票日

4月7日(日)

投票時間

午前7時から 午後8時まで

投票は18歳からできます。

投票日に、投票所に行けない方は、期日前投票又は不在者投票をご利用ください。

神奈川県議会議員選挙選挙公報

神奈川県選挙管理委員会

秦野を世界一 魅力ある都市に!!

世界一の都市を目指して
まずは医療・介護と子育て支援の充実から!

秦野赤十字病院での分娩再開や、万が一の時の救急医療における専門医不足の解消、そして保育士や介護士の待遇改善を進めます。秦野で生涯安心して暮らすために医療や福祉サービスを再建します。

脱原発の実現とエネルギーの
地産地消で地域活性化!

世界では脱原発への取り組みが、技術革新や新たな産業創出へとつながっています。お隣小田原市でも「農地や用水路」「商店街のアーケード」などを利用して太陽光や水流による発電を地域ぐるみで行っています。秦野でもエネルギーの地産地消を進め、手付かずの農地や古くからの商店街に、売電による収入が得られる仕組みづくりを進めます。

秦野のかけがえのない
自然や水を守り抜く!

豊かな自然と、名水100選にも選ばれる美味しい水は私たちの街、秦野の自慢です。丹沢を代表とする山々を守ることは美味しい水を守る事に繋がり、林業の再生にも貢献します。また山の自然を守ることに農業への鳥獣被害対策を進めます。

- 昭和43年2月17日 秦野市渋沢生まれ
- 西小学校▶西中学校▶県立伊志田高校
- ▶県立大栗野高校▶崎村調理師専門学校
- 秦野商工会議所会員、西秦野飲食喫茶組合員、渋沢中業会会員
- 平成9年ラーメン「なんつッ享」創業
- 著書:うまいぜベイビー伝説(旭屋出版)

略歴



立憲民主党
公認

古谷一郎

ふるや
いちろう

自民党 Lib Dems

声を形に 夢

市議、県議12年の 経験と実績を活かします!!

人をつくる

医療 小児・周産期医療を中心とした医療人材の確保。秦野赤十字病院の支援。人生100歳時代を見据え、「未病を治す」コンセプトで健康長寿社会の実現。

福祉 超高齢社会を乗り切る介護の充実。「ともに生きる社会かながわ憲章」の推進と障がい者への就労支援。

教育 生きる力を高める学校教育の推進。多様性を尊重し、個性の伸長と質を重視した教育の推進。

経済を動かす

インフラ整備 新東名高速道路(秦野IC、秦野SA)周辺の経済圏の構築。246バイパスの早期実現と産業活動の活性化。

産業創出 企業誘致による産業集積、雇用の拡大と地元商工業の振興。「秦野名水」を地域資源として、プロデュース。

観光振興 丹沢地域にアグリパークなど、新たな観光資源を誘致。プロモーション強化による、国内外からの観光客の誘致。

環境を活かす

農林畜産 スマート農業と生産物のブランド化による農業所得の向上。「道の駅」などを活用して、農産畜産物の販路拡大。

防災力 自然災害等に対する防災力を高め、安心・安全体制を確立。広域避難所(戸川公園、小・中・高等学校等)の整備。

環境保全 全国植樹祭に続く、全国育樹祭の誘致。水源環境保全税等を活用し森林・里地里山の環境整備と減災戦略の確立。

プロフィール 昭和52年 秦野市生まれ/秦野市立渋沢幼・小・中学校卒業/秦野南ヶ丘高校(現秦野総合高校)卒業/関東鍼灸専門学校卒業/衆議院議員秘書/平成19年秦野市議会議員初当選/平成23年二期目当選/平成27年神奈川県議会議員初当選、自民党神奈川県議団所属NPO法人子ども何でも相談室代表/秦野市空手道連盟会長(空手三段)/秦野市体操協会会長/秦野商工会議所青年部



神倉ひろあき

41歳

誰もが住みたくなる秦野へ!

子育て 真っ最中!! 企業経営20年の経験!!



自由民主党
公認

加藤とらひろ

- 健康的で安全にすごせる秦野
- 子育てしやすい秦野
- 活気ある秦野
- 訪れたくなる秦野
- 健康的に安全にすごせる秦野
 - スボット環境の整備・イベント等の誘致
 - 身近な医療サービスの充実
 - 地域公共交通の充実
 - 急傾斜地等、危険箇所等の整備促進
- 子育てしやすい秦野
 - 分娩対応医療機関の確保
 - 学力向上への取り組み
 - 地域とともにある学校づくりの推進
 - いじめ・虐待早期発見への体制づくり、職員配置
- 活気ある秦野
 - 新交通網を生かした経済活動の推進
 - 農業の6次産業化の推進
 - 地域資源や立地条件を生かした産業振興
 - 地域力向上の為、自治会・NPO・各種団体との連携強化
- 訪れたくなる秦野
 - 秦野ブランドの確立・みんなが知っている秦野へ
 - 観光資源の再評価・整備促進
 - 有害鳥獣・ヒル対策の強化
 - 震生湖周辺整備の促進

プロフィール 昭和47年9月29日 秦野で生まれる/秦野市立みどり幼稚園卒園/秦野市立南小・中学校卒業/神奈川県立小田原高等学校卒業/日本大学生産工学部卒業/株式会社タジマツール(現TJMデザイン)入社/ケイティージャ株式会社入社/平成27年秦野市議会議員選挙にて初当選/現在に至る

主な活動 秦野市教育委員/(公社)秦野青年会議所理事長/秦野市立南小学校PTA会長/秦野市立南中学校PTA会長/秦野市PTA連絡協議会副会長/秦野ライオンズクラブ会員/秦野市議会議員/保護司

神奈川県議会議員選挙選挙公報

神奈川県選挙管理委員会

12年ぶりの女性県議を!

女性だから出来るやさしい政治

— もちづきまみの重点項目 —

**1 安心して住める
笑顔あふれる厚木を!**

**2 緊急医療の
充実した厚木を!**

**3 教育環境・元気な
子どもが育つ厚木を!**

**4 産業がもっと
活性化する厚木を!
そして神奈川を**

【もちづきまみプロフィール】

厚木生まれ厚木育ち (48歳)

- ◆シングルマザー・息子(中学2年生)
- 種や食堂プラザ社長
- ◆厚木幼稚園、厚木第二小学校、厚木中学校、厚木西高校、東京成徳短期大学 卒業
- ◆31歳で独立開業 会社経営者
- 次世代育成に尽力し、職業訓練学校を設立
- 店舗経営、学校運営、美容コンサルタント
- ◆平成27年 厚木市議会議員初当選
- ◆立憲民主党神奈川16区県政担当



県政へのMission
やさしい厚木を!

子ども食堂を立ち上げ、現在も継続して実施中。

衆議院議員 ひとつ祐一も応援しています

★女性目線、親目線で県政を!



立憲民主党
公認

立憲民主党神奈川16区県政担当
もちづきまみ

地方創生! 改革力全開!

安心・安全な社会をめざして!

人生一〇〇歳時代への備えと人口減少社会、防災対策の強化は待ったなしです。「改革力全開」を旗印に、安心安全な社会をめざして、時代の変革に対応できる制度や仕組みづくりに全力で取り組みます。

① 児童虐待の防止、仕事と子育ての両立を支援する保育サービス、待機児童ゼロ対策、安心して子どもが産める社会環境の整備 郷土愛・ふれあいを基調とした心の教育、ITと国際化に対応した教育、不登校・いじめ対策に取り組めます。

② 先端医療や成人病対策、医師・看護師・介護士の人材育成、公立・民間病院と連携した救急医療、在宅医療と在宅介護支援、未病改善による健康長寿社会の実現に取り組めます。

③ 経済のエンジンを回すための企業誘致と交通インフラ整備、新産業の創業とものづくり支援、中高年・障害者の雇用支援、内水面漁業と中小企業・小規模企業対策、農林畜産物の育成と地産地消の推進、有害鳥獣対策、再生可能エネルギーの推進に取り組みます。

④ 防犯カメラを増設し、犯罪や事故のない街、地震・災害に強い街、多自然型川づくりと里地里山の保全など自然環境が保全された街、外国籍市民が暮らしやすい街の推進に取り組めます。



神奈川県議会議員
ほりえ 則之

のりゆき
立憲民主党公認

- 1943年 厚木市上古沢生まれ。県立中央農高卒業
- 1979年 厚木市議会議員当選
- 1983年 神奈川県議会議員当選(現在8期)
- 2004年 神奈川県議会第98代副議長
- 2005年 監獄受入受辱
- 2012年 県議会 25年勤続議員表彰
- 現在 県議会防衛議員連盟会長、県内水面漁業振興議員連盟会長、県立中央農業高等学校校友会会長、県環境審議会委員、産業労働常任委員会委員、予算委員会委員、自民党神奈川県支部連合会副会長、自民党厚木市連合支部長

私が、やります!
声を力に! 夢を力に!

パパ・ママの代弁者
おじいちゃん・おばあちゃんの代弁者

新たな挑戦! 新たな決意!

子ども虐待根絶!
厚木児童相談所新築決定!
命を救う! 即効性を求め児童福祉司の増加。「スクールロイヤー」導入、警察とも連携し児童相談所の体制強化に力を注ぎます!

厚木に第2県庁を!
市・県・国の庁舎等を統合し厚木の新たな顔「行政都市」実現に力を注ぎます!

待機児童解消!
妻田保育園、愛歩保育園、興咲保育園 副理事長の経験を活かして子どもの笑顔のため待機児童解消、保育士確保に力を注ぎます!

高齢者の笑顔で生きがいの持てる社会づくり実現!
人生100歳時代 経験や能力を活かし生涯にわたり生きがいを持てる社会に参加できるよう力を注ぎます!

災害に強いまちづくり! 無料Wi-Fiの拡充!
厚木市をはじめ県央エリアでWi-Fiを利用して災害に強いまちづくり、外国人観光客の誘客、若年層の居場所づくり実現に力を注ぎます。

厚木警察署で即日免許交付できるよう取り組みます!

山口たかひろプロフィール

- 昭和48年(1973年)2月7日 厚木生まれ。潜水士 血液型O型
- 厚木小学校、厚木中学校、明徳学園相模湾高校卒業
- 桐蔭横浜大学法学部法律学科卒業
- 自由民主党かながわ政治大学校 第7期生
- 民間企業を経て厚木市長 山口いわお秘書 宅地建物取引士
- 平成19年 厚木市議会議員 当選
- 平成23年 神奈川県議会議員 当選
- 平成25年 神奈川県議会 県民企業責任委員会副委員長
- 平成26年 手塚建設取締役(議員活動)70エフエフチームメンバー
- 平成27年 神奈川県議会議員 二村自治会 経済活性化・産業振興特別委員会委員長
- 平成29年 予算委員会副委員長
- 平成30年 県民生活部長(議員活動) 厚木警察署副署長(現職)
- 自由民主党厚木市連合支部 筆頭副支部長
- 自由民主党神奈川県連 政務調査会
- 重文(現職)
- 愛歩保育園、妻田保育園、興咲保育園 副理事長
- 厚木市野球場 会長、青木アクトビル協会 顧問
- 厚木 健康マージン法人 厚木青年会議所理事
- 2011年度南毛利小学校PTA会長
- 父(藤崎)・母・妻・長男(高1)・長女(小5)・次男(小3)・弟・秋夫大(りゅうまろ)



自民党公認・公明党推薦
山口たかひろ
46歳

さとう知一の政策

「往診の診療科目」
拡大を支援

仕事終わりに受診できる
地域医療体制強化

交通渋滞を解消し、
通勤時間を短縮

マンションの
防災対策を整える

保育所の利用可能
時間拡大を支援

【さとう知一 略歴】
厚木生まれ厚木育ち。49歳。日大藤沢高校→慶応大学→早稲田大学院 修了。社会人を経て30歳で大学入学し、大学3年時に厚木市議初当選。大学・大学院の学費は全て、慶応義塾奨学金ほか3つの奨学金により自力調達し卒業。厚木市議会議員2期、神奈川県議会議員2期

【その他役職】
慶応義塾大学 武藤佳恭研究室研究員 早稲田大学 大隈塾フェロー
慶応義塾全国議員連盟 副代表(全国代表) 子育て議員連盟(超党派地方議員)設立メンバー
厚木市消防団員 拉致議員連盟(神奈川県議会) 厚木青年会議所シニアクラブ 野菜ソムリエ

- 私たちが応援します
- 衆議院議員 後藤 祐一
- 旭川市長 西川 将人
- 慶応大学教授 武藤 佳恭
- 無所属



さとう知一
ともかず
49歳

神奈川県議会議員選挙選挙公報

神奈川県選挙管理委員会

神奈川・大和 未来にむかって

安全安心

誇れるまち

境川・引地川等の護岸整備などの治水対策を進め、ゲリラ豪雨や大型化する台風による災害の未然防止を着実に推進してまいります。また、災害時の医療救護体制の充実をしっかりと推進し、想定されている首都直下地震等大規模地震に対し、様々な視点で課題を解決し、県民の「命」をしっかりと守ってまいります。また、交通環境の整備も進め、安心して暮らすことができ、持続可能な社会資本の整備を推進してまいります。

革新

創出

「国家戦略特区」「京浜臨海部ライフイノベーション国際戦略総合特区」「さがみロボット産業特区」の取組をさらに推進し、企業誘致・成長産業の創出を目指し、地域経済の活性化に向けた取組を推進してまいります。大和市内においても、企業誘致の取組を自民党市議団と連携し推進してまいります。また、海老名に本部が所在する、地方独立行政法人神奈川県立産業技術総合研究所と大学や研究機関との連携を深め、企業支援を推進し、雇用を守る取組を合わせて推進してまいります。

育てる

未来への投資

急激なグローバル化が進む中で、世界で活躍できる人材育成は喫緊の課題であります。その中で、多様な価値観を受け入れられる力をもつ事ができる様に、グローバル教育を推進し、また変化していく社会に対応できる様に、一人ひとりの生きる力を高める学校教育を著実に推進してまいります。また、第4次産業革命を見据え、多様な人材が参画でき、「人生100歳時代」の到来に対応できる社会環境の整備を推進してまいります。

広域連携

新たな時代へ向かって

人口減少社会・超高齢社会の中において、これまでの社会システムに大きな変化が起きようとしています。人口減少社会は、医療・福祉・交通道路網・まちづくり・災害対策・環境対策等の課題それぞれに大きな影響を与えようと考えています。今後は、それぞれの行政機能のあり方や、広域的に解決できる課題を挙げ近隣の自治体と連携し、人口減少社会が与える課題を研究していかなければならないと考えております。市町村と県が連携し、また他県等と連携の取組を考えてまいります。

藤代ゆうプロフィール

昭和46年8月3日生まれ
大和市立下和田小学校・下福田中学校
神奈川県立大和東高校/法政大学法学部法律学科
大和商工会議所/第一次安倍内閣経済産業大臣秘書官
平成23年4月県議会議員初当選(現在2期)

神奈川県議会所属常任委員会

平成23年 商工労働常任委員会委員
平成24年 文教常任委員会委員
平成25年 厚生常任委員会委員
平成26年 総務政策常任委員会委員
平成26年 神奈川県議会運営委員会委員
平成27年 産業労働常任委員会委員
平成28年 産業労働常任委員会委員長
平成29年 総務政策常任委員会委員
平成30年 建設・企業常任委員会委員長(現在)

神奈川県議会所属特別委員会

平成23・24年 震災対策調査特別委員会委員
平成26・27年 安全安心特別委員会委員
平成29年 東京オリンピックパラリンピック・ラグビーワールドカップ特別委員会委員長
平成30年 経済・産業振興特別委員会委員(現在)

自民党支部

自由民主党神奈川県支部連合会副幹事長
自由民主党神奈川県支部連合会大和市支部長
自由民主党大和市支部支部長



自民党 公認

藤代ゆう

動きます!

安心・安全の大和へ

必ずやり遂げます!

- ◆私立高校授業料の無償化世帯を年収750万円まで拡大!
- ◆子ども医療費の助成を18歳まで拡大、所得制限を撤廃!
- ◆公立学校の体育館にエアコン設置!
- ◆生活習慣病対策や認知症施策などを推進!

実現してきました!

- ◇「やまと防災パーク」が開園
- ◇大和駅、中央林間駅(東急)、相鉄全駅にホームドア設置が決定
- ◇県内私立高校の授業料無償化拡大
- ◇「ヘルプマーク」を導入
- ◇大規模災害時の「かながわ消防」設置
- ◇がん患者の「アピランスサポートセンター」を開設
- ◇「言うろう支援助センター」の設置
- ◇引地川、境川のゲリラ豪雨対策の推進
- ◇引地川沿いの千本桜の景観を保全

谷かずみプロフィール

- 1962年4月14日(和歌山県海南市)生まれ
- 創価大学文学部卒業後、ロイター通信社に勤務
- 2005年 衆院選初当選
- 総務大臣政務官、国土交通大臣政務官などを歴任
- 2011年 神奈川県議会議員に初当選(2期8年)
- 産業労働常任委員会副委員長、建設常任委員会委員長等歴任
- 公明党神奈川県本部幹事長



谷かずみ

56歳
公明党 公認

共生の共創~自分らしく生きる

過去6回の選挙で掲げた公約「神奈川改革プラン(改定版)」、「環会改革50の提案」、「介護カエル~介護・福祉にかかる政策提案」等、多くが実現し始めています。今回は、これらの政策を基礎として、16年間の活動の総仕上げを行います。結果を出すのみです。
※右QRコードより公約詳細をご覧いただけます。

菅原直敏・3つの総仕上げ

- 1. 地方議員の新モデルの構築**
16年間の活動で、地方議会、議員の課題が明確になりました。公民あらゆる手段を用い、草の根民主主義に資する地方議員の新モデルを構築し、提案・実践します。
- 2. バリテックの推進**
人口・経済が右肩下がり時代の時代において、ヒト・モノ・カネを投じて、「あれもこれも」行う行政運営は不可能です。人に優しいテクノロジーを活用した取り組みにより、持続可能な共生社会を共創します。
- 3. 共生社会の実現**
4年間の任期をかけて、誰もが自分らしく生きられる「共生都市大和」の実現に向けた政策提案を、福祉(介護・保育・障害他)、医療・教育現場等の網羅的な調査や当事者・関係者との対話の下に行い、世界に発信します。

2003年、25歳全国最年少で当選をさせて頂き、私の議員活動は始まりました。あの当時から現在に至るまでの全ての公約を私は議会でも取り上げてきました。治安・基地対策、改革、介護、福祉様々な成果が出てきましたが、次はそれらの総仕上げの任期にする決意です。自転車とカエルを見かけたらお声がけください。

HPでも公約を紹介中⇒ <http://nao.tv>

菅原直敏の経歴

ソーシャルワーカー(社会福祉士・精神保健福祉士・介護福祉士・保育士の国家資格保有)、介護施設法人本部長(現職)他
昭和53年生/山王幼稚園→西鶴岡小→大和中→大和高校→上智大学法学部卒業
大和市議 1期→神奈川県議 3期(無所属)



菅原直敏

所属なし

女性の声を県政へ。子育て支える県政を。

私は、「母と子の願いを大和市政に」届けたいと、多くの女性や地域の方々への応援を得て、皆様子育てられて市議会で8期32年務めました。この経験を生かし、豊かな財政力を子どもたちの保育や教育へ、お年寄りの医療・介護へ使う県政に切り替えていきます。

- 県の医療費助成をさらに充実させる
- 大和市は高校卒業まで小中全学年で少人数学級実現と正規の教員を増やす
- 保育所の待機児童解消、保育士の待遇改善
- 高い国保税の引き下げ、均等割をなくす
- 特別養護老人ホームの増設、介護職員の待遇改善
- 最低賃金は時給1500円に
- 核も基金は時給1500円に
- 平和な神奈川をめざすオスプレイの厚木基地への飛来・訓練ストップ

前大和市議、党大和市県政対策委員長
昭和三十九年横浜市生まれ。南大和、大和中、横浜商業高校卒。日本通運勤務。引地台小、引地台中学校PTA各学年長を務める。大和市議8期、市議会厚生常任委員、議会運営委員長など歴任。シリアス近くへのポートピア(場外観覧券売り場)建設計画を市民と共にストップ。厚木爆問会員、第4・5次爆音訴訟原告。

宮応ふみ子 検索

安倍政治ストップ

消費税10%への増税中止を

憲法9条「改憲」ノー



宮応ふみ子

みやおう 扶美子
日本共産党

神奈川県議会議員選挙選挙公報

神奈川県選挙管理委員会

今、変革のとき

私の挑戦は大好きなわがまち
伊勢原から始まります。

はぎわら鉄也、準備万端です

市議会議員としての経験や、40歳までの青年会議所活動を通じて、他市町の現役県議とのつながりが生まれました。今すぐ県議になったとしても、伊勢原市以外の県議と連携をとりながら、まちに必要な要望書を積極的に出せます。

はぎわら鉄也、経験あります

「考える、すぐ決める、すぐ動く」これが市議会議員としての私の信条でした。太いパイプ役となって、市民の皆様の声を感じ取り、神奈川県全体の方針に伊勢原市がどう応えられるかを考え、素早く行動します。

はぎわら鉄也、全部見せます

県議の活動って?ほとんど知られていないのが伊勢原市の実情。市民の一人として悔しいです。これを180度変えて、県政が伊勢原市にどう影響していくのか、身近でよく見える県政活動を継続して示していきます。

PROFILE

1967年生まれ/伊勢原市立大田小学校/伊勢原中学校/県立桑野高校卒業
神奈川県立歯科大学大学院歯学研究科修士/歯学博士 Ph.D

- 伊勢原市議会総務常任委員会 委員長
- 神奈川県立歯科大学 生体管理医学講座 薬理学分野 非常勤講師
- 伊勢原市議会運営委員会 委員
- 公益社団法人
- 2006年度 伊勢原青年会議所 理事長
- 日本口腔インプラント学会 専門医

はぎわらてつや 検索 hagiwara-tetsuya.net



無所属
はぎわら鉄也

もっと、伊勢原をいいまちに。

国、県、市との継続的な信頼関係の構築を

これまで2期、伊勢原市の代表として県政にて様々な活動をしてきました。伊勢原市の豊かで安全な暮らしの実現には、予算の獲得が必要です。私、渡辺のりゆきは、これまでの実績を活かし、「もっと、伊勢原をいいまちに」に向け、国、県、市とのパイプ役として、継続的かつ強固な信頼関係の構築を進めていきます。



2期の実績をもとに、3期目に働きかけること

- 伊勢原大山IC周辺のまちづくり事業
- 大山バイパス、H29年用地買収完了(H32年度完成予定)
- 県道(大山板戸、伊勢原津久井)の整備
- 県道平塚伊勢原線の電線地中化工事
- 県立いせはら塔の山緑地公園整備手法の検討
- 歌川・渋田川・板戸川・鈴川整備
- 伊勢原警察署の移転新築
- 防災対策としてビッグレスキューを伊勢原市にて開催
- 地元消防団の機材拡充及び人材育成
- 地元要望の強い信号機の新設(西屋、石田、日向など)
- SDGs(持続可能な開発目標)にかかわる取り組み
- 鳥獣被害対策(イノシシ管理計画の推進)
- さがみロボット産業特区としての企業誘致
- 中小企業における事業承継支援の拡充
- 大山・日向・比々多・伊勢原の観光及び商店街振興
- 就学前児童の支援、児コミの待機児童対策
- 子ども食堂の活動支援
- 文化芸術の振興(音楽会・ダンス大会など)
- 埋蔵文化財の保存及び展示活用
- 高齢者のクラブ活動及びニュースポーツへの支援

渡辺のりゆき

自民党公認・公明党推薦

(48歳)

神奈川県議会議員選挙選挙公報

神奈川県選挙管理委員会

市の想い、現場の声を県に! 次の時代へ!!

今やるべき、4つの誓い

- 1 子供の可能性を広げるために教育改革を前へ**
 - 学力を含め生き抜く力を育む
 - 市内に中高一貫校の設置
 - 指導力向上への体制整備
 - 児童虐待対策の強化
- 2 人生100年時代に対応した福祉・医療を前へ**
 - 働き方の多様化に応じた「子育て」と「仕事」の両立が図れる様々な保育環境の整備、質の向上
 - 地域医療・介護の充実
 - 母子家庭、高齢者、障がい者の「ため息」を把握し、施策の展開
 - 医師・看護師、看護人材の確保対策の推進
- 3 持続発展する海老名・神奈川に向けて都市づくりを前へ**
 - ものづくり企業、中小企業支援の充実
 - 空き家対策の推進
 - 海老名駅交差点のスクランブル交差点化、東口ロータリーの渋滞緩和など駅周辺の渋滞対策、県道整備の推進
 - 農業分野でのITの活用など先進的な取り組みを後押しし、農産物の収益向上
- 4 100年に一度の災害にむけ防災・治安を前へ**
 - 海老名駅西口の交番設置を含め、地域警備力並びに地域防犯コミュニティの強化
 - 広域的な災害対策の強化
 - 治水対策の強化
 - 防災倉庫設置に関して要件緩和



永井浩介

39歳

政治家としての想い

2011年東日本大震災の時、ボランティア活動に行き、被災地にて日々を過ごすような光景の中で、復興が進まない事、政治へのいら立ちを感じました。生まれ育った地元も高齢化が進んでおり、将来に不安を感じている。「誰かなんとかしてよ...」と考えたが、誰かのせいにするなら、自分が行動するべきだと思いました。だから私は政治家になったのです。市議として8年間、壁を感じることがありました。海老名の未来を切り拓いていくために市議の経験とネットワーク・市との信頼関係を活かし、県と市を繋ぐハイブリッドになりたいと思います。

前海老名市議会議員 永井浩介

- プロフィール
昭和54年4月8日生まれ 39歳
杉久保小学校・大谷中学校
法政二高 法政大学経済学部 卒業
- 趣味
野球(海老名野球部出身)、読書、ゴルフ
- 主な所属・役職
海老名市少年野球連盟 副会長
(公社)海老名青年会議所 監事
大栄測量設計株式会社 取締役 etc...

政策はHPへ 永井浩介 検索

まっとうな政治を 海老名から。

「県民目線」を県政に!

共生社会の実現

6割を超える女性が出産、子育て等のため退職する現状を改善して、女性が経済社会に持続的に参画する機会を確保し、ジェンダー平等社会を実現します。

暮らしの安心

安心して子育てができ、認知症などの介護が必要になっても住み慣れた地域で暮らすことのできる「見守りネットワーク」をつくります。

教育・子ども・子育て

待機児童を解消し、すべての子どもたちが安心・安全の保育・教育の機会を保障します。

エネルギー・環境、災害・震災復興

経済、産業、農林水産業

政治改革・行政改革

基地問題・平和構築

私たちも応援しています!

立憲民主

The Constitutional Democratic Party

- | | | | |
|---------|--------|-------|-------|
| 立憲民主党代表 | 枝野 幸男 | 衆議院議員 | 阿部 知子 |
| 衆議院議員 | 青柳 陽一郎 | 衆議院議員 | 篠原 豪 |
| 参議院議員 | 牧山 ひろえ | 参議院議員 | 真山 勇一 |

プロフィール

東海大学大学院 工学研究科 航空宇宙工学修了(修士)
大手進学塾教室長を経て海老名市内2箇所で個人学習塾を経営
シンガポールマザーとして海老名で子育てを経験。
女性が子育てをしながら働くことの社会の壁や、女性活躍の天井を感じ、女性の生き方を応援する活動を始める。
詳しい政策などホームページをご覧ください



立憲民主党
公認

たち登志子

経験+実績=安心

経験 このまちに生まれ、育ち、子供を育て、両親の老後を担う。福祉の現場で働き、町内会やPTAなど地域の役職を務める。そうした経験こそが私の財産だと思っています。

実績 特別支援学校や、さがみ野駅前交番の誘致、さがみグリーンライン遊歩道の建設など成果をあげて来たと思います。しかし最大の実績は地域を歩いて汗を流し、多くの県民の皆様と対話してきたことです。

安心 いつ起きるかわからない「大規模災害」、子供たちの命を奪う「虐待」、そして鳥インフルエンザなどの「伝染病」。神奈川の危機管理を担う安心の政治は「経験と実績」があってこそ。

神奈川県にとって最大の課題は…
進む超高齢化と財政危機
これを防ぐために…
県民の健康寿命を延ばすこと

成果を上げることが難しい政策ですが、やはりこれしかありません。だれもが健康に天寿をまっとうするその日まで、自分の力で歩き、食べ、生活することができれば、医療や介護にかかる財政負担は大幅に減らすことができます。「健康的な食生活と適度な運動、そして社会参加」これを進める政策で県民の未病を改善し、健康寿命を延ばすことに取り組みます。

<http://osadashinji.com>

おさだ進治 で検索してください。



神奈川県議会議員候補

おさだ進治

自民党公認・公明党推薦

神奈川県議会議員選挙選挙公報

神奈川県選挙管理委員会



無所属

瀬戸よしお

七十一歳

元気なあしがらを創るために!!

《基本的な考え方》

◎ 国・県・市の緊密な連携

◎ 地域の魅力を生かした地方自治の推進

◎ 大都市に偏った県議会議員定数の見直し

〔具体的な政策〕

◎ すぐに行うもの・南箱道路の公共バス路線の新設

◎ なるべく早く行うもの・企業誘致の促進

◎ 少々時間をかけるもの・未病特区にふさわしい医療機関の誘致

〔経歴〕

早稲田大学政治経済学部卒
神奈川県職員(32年6ヶ月)
南足柄市議会議員(1期)
神奈川県議会議員(1期)

築き上げよう 新・足柄



〔自民党推薦〕 神奈川県議会議員候補

杉本とおる

65歳

早いもので、県議三期十二年を務めさせていただき、県議会の委員長の要職を数多く経験することが出来ました。また、議会最大派閥に所属し、会派の要職を担えま
すのも、ひとえに地域の皆様のご指導・ご協力の賜物と改めて御礼申し上げます。
ただ、地元経済が低迷し、決して前進したとは言えない現状を見、一人の県議会議
員として、県政の責任を痛感しております。
長年の悲願でありました南箱道路の開通を来年に迎えますが、道路だけでなく、鉄
道・バスなどの公共交通インフラの充実にも努め、福祉・教育・防災等の、山積す
る課題解決のため、地域経済を活性化し、人口を増やし、多くの子供たちが大きな
夢を持ちながら育つ足柄を目指しています。
南足柄市と足柄上郡が合区となり、議員が一人減ったと嘆くのではなく、合区選出
議員の発言力が増すのだと思っております。
「面白き事も無き世を面白く住み成すものは心なりけり(高杉晋作)」
どんな現状であっても諦めずに前を向き、命ある限り戦って参る所存です。
皆さんと共に、新しい足柄を築き上げましょう。

開成町議会議員(三期12年)の経験を
Kaisei townから「元気な力」を
「あしがら」地域に発信・・・

「あしがら」の大地に 鼓動を呼び起こす!!

私「山田たかひろ」は、2007年(平成19年)
39歳で議員に初当選、以降、3期連続当選
の元町議であります。
初当選して以来、8人(4男・4女、4人は自立)
の子育てをしながら地域の活動に取り組んで
きた現役の子育て中のパパであります。
少子高齢化・人口減少という、「あしがら地域」
の課題解決のために、各市町との調整力強化
を図り、皆さま方と一体となった活動を中心に、
皆さま方の声を県政に届けていくことが重要で
あると考えています。

ポイント ☆☆☆



娘の描いた
パパのイラスト

- 「広域課題の情報の共有」
- 「多様性のある広域交流の場づくり」
- 「迷わない子育てのための、パパママ
情報交流環境」の整備推進を図り、
次世代に繋げていきたいと決意をす
る所存です。

URL <https://yamadatakahiro.jimdofree.com/>
Facebook 山田たかひろ活動報告ページ



やまだ

山田たかひろ

51才

神奈川県議会議員選挙選挙公報

神奈川県選挙管理委員会

愛甲郡の可能性は、私たちの手で切り開く

私が生まれ育った愛甲郡の人口減少による過疎化は様々な問題を引き起こします。そのため若い世代を中心とした転出傾向に歯止めをかけ、愛甲郡を出生・子育てがしやすい環境にしていく必要があります。そこで私はこの愛甲郡を「暮・働・遊・育」のバランスが取れた地域にしていきたいと思っています。

愛甲郡は首都圏から50km圏内にあり、交通インフラを更に整備することにより「人・もの・仕事」を呼び込める可能性が広がります。愛甲郡の立地、地域資源を活かして愛甲郡の将来、可能性を切り開きましょう。



無所属

佐藤 けいすけ

地元出身

地域共生社会の実現と住民のワークライフバランス

- 愛甲郡を「暮・働・遊・育」のバランスが取れた地域としてアピールし、企業誘致、移住定住の促進
- 年代やライフスタイルに応じた多様な働き方を認める制度の推進

地域資源の活用による循環型社会の実現

- 持続可能な自然エネルギーの活用や地場産業の育成
- 東丹沢エリア特有の観光資源の開発・促進
- 首都圏との近さを活かした交通インフラの整備

教育・子育て環境の充実

- サポートが必要な子どもへの場の提供・待機児童の解消
- 子育てしやすい環境整備、地域のコミュニティなどの充実

プロフィール

- 昭和61年12月29日生まれ(32歳)
- 明治大学文学部卒業(日本史)
- 愛川町立高峰小学校卒業
- 防衛省海上自衛隊入隊
- 愛川町立愛川中原中学校卒業
- 即応予備自衛官
- 神奈川県立厚木高等学校卒業
- 有限会社エクストレモ勤務

ホームページ <https://keisukesatooffice.wixsite.com/website>

県政に女性の担い手を



自民党公認
公明党推薦

つちや美和

国内外で培った知識と経験を活かして
国、県、近隣市町村と連携して
未来の愛甲郡をプロデュース！

育む

人づくり、人は社会の宝、
子育て環境の充実
人材の育成輩出
地域産業の育成と発展
人生100年時代のあり方

磨く

安全・安心の基幹県政、
快適なまちづくり
防火・防災の強化

伸ばす

地域経済の活性化、
愛甲郡の活性化とまちづくり
公共交通の利便性向上
公共交通不便地域の解消

輝かす

笑顔や夢で溢れる社会、
若者、女性、高齢者、
障害者の就業支援
観光資源開発、
新しい神奈川文化の発信

愛川町・清川村を
育む・磨く！伸ばす・輝かす！

詳しい政策は
つちや美和 検索

プロフィール

◆1977年アメリカ生まれ。以後7歳まで海外で生活。
◆葉山町立葉山小学校、Hawaii Preparatory Academy
中学高等学校、聖心女子大学文学部英語英文学科卒。◆臨時事
通信社、金融専門放送のアナウンサー。以後ニューヨークで
金融に携わる。◆2016年自民党公募オープンエントリー参院選
公認候補ファイナリスト。以後武部助自民党元幹事長の元で
政治を学びながらベトナムや東南アジアなどの国際貢献の
仕事に従事。◆愛川町中津在住